

愛知県で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜を確認！ （今シーズン国内40例目、愛知県内12例目）

【農場概要】

発生場所：愛知県常滑市

飼養状況：約12.5万羽（採卵鶏）

1月20日 飼養する鶏の死亡が増加した旨の通報を受け、
農場への立入検査を実施

同日、簡易検査で陽性であることが判明

1月21日 遺伝子検査で高病原性鳥インフルエンザの
疑似患畜であることを確認

**高病原性鳥インフルエンザ対策の強化、
飼養衛生管理基準の遵守をお願いします！**

①異常の**早期発見・早期通報**

②農場および周辺環境での**消毒の徹底**

③**カラス**等野鳥対策⇒

鶏舎周囲や堆肥舎への**防鳥ネット**の設置・修繕

④**ネズミ**等の野生動物侵入防止⇒

鶏舎の**隙間**の穴埋め、粘着シート設置

**※1月15日～28日は、一斉消毒期間（4回目）
消毒後は実績報告をお願いします**

次回の消石灰配布は2月3日～7日を予定しています

異状があれば直ちに家畜保健衛生所まで連絡してください

東濃家畜保健衛生所

TEL：0573-26-1111（内394） FAX：0573-25-7669

休日・夜間のご連絡は、警備室0573-26-1114 に電話して

「家畜保健衛生所に緊急に連絡が必要」とお伝えください。